

萩

施政方針 23年度 当初予算の概要 上下水道料金の改定

2011/平成23年

4月1日

編集・発行／萩市総務部広報課

〒758-8555 萩市大字江向510番地
TEL 0838-25-3178 FAX 0838-26-5458
ホームページ <http://www.city.hagi.lg.jp/>

大島小・中学校
竣工式(3月20日)



「東北地方太平洋沖地震」義援金を受け付けています

平成23年度 施政方針

(抜粋)

萩市議会3月定例会の初日(3月2日)に、野村市長が平成23年度の市政運営の基本的な考え方や主要な施策について表明しました。

昨年、尖閣諸島の領土問題など外交、防衛分野の国の基本に関わる問題が続出し、経済もデフレ基調の低迷が続ぎ、また、就職氷河期ともいわれるように雇用情勢が悪化した年でもありました。

現在、景気動向は、大企業を中心に回復の方向にあるといわれていますが、地方経済の状況は依然として厳しいがあります。本市においても有効求人倍率は県内ではトップクラスにあるものの、業況の先行きは不透明感が強い状況です。

このような中で高齢化や過疎化がテンポを速めており、また、農林水産等の各事業の後継者の確保など多くの問題、課題が生じております。

しかし、「無縁社会」の到来といわれる大都市部とは異なり、本市では家族の絆も、地域の連帯もまた強く、地域は地域で守ろうとの自治の気概も旺盛です。

かかる状況を踏まえ、今後、以下の諸点について積極的に取り組んでまいります。

地方分権・地域主権の推進

地方のことは地方で決めることが

できるようにしようとの「地方分権」「地域主権」改革の運動が展開されています。地域主権関連法案が

いまだ成立せず、歩みはなかなか進みませんが、地域再生は、この運動の成果がなければ期待できません。

市長会等を通じて全国の自治体とともに運動を推進してまいります。

県との関係においても、分権の要望を繰り返しており、本市は、県内では最も高い事務の移譲率となっております。基礎自治体である市こそが、地方行政の中心となるべきとの理念に添って、本年も新たな分野で分権の実現に努めることとしております。

基幹道路の整備

本市の置かれた地理的状况からすれば、陸路の整備は、藩政時代の「萩往還」や、昭和初期からの鉄路の「小萩線」建設運動の故事からも明らかのように、萩の悲願でした。その願いを実現する小郡萩地域高規格道路が一部ではありますが、いよいよ開通します。

平成6年に期成同盟会を立ち上げ、本市が中心となって整備促進の

運動を続けてきました。この1月末には秋吉台IC(インターチェンジ)が開設され、また、5月には絵堂ICが供用開始となります。中国自動車道との接続により、高速道を通して各地との時間距離が相当短縮されます。今後は、絵堂から萩までの間の早期整備に全力で取り組んでまいります。

今ひとつは、山陰自動車道です。その一翼を担う萩・三隅道路も、多くの関係者の多大なるご支援、ご協力により、今秋の国体までには、明石から三見、三見から椿までの2区間が同時に開通する予定となりました。今後は、いまだに予定路線の位置づけである本市から益田市までの間について、計画路線への格上げとともに、特に喫緊の課題となっている萩東道路の整備促進に取り組んでまいります。

今後とも両基幹道路の早期整備に向けてご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

「萩まちじゅう博物館」の推進

昨秋、日本経済新聞の何でもランキングの特集の中で「散策したい歴史ある町並み」のナンバーワンに萩が選ばれ、「萩まちじゅう博物館」も全国規模で知られるようになりました。特に町並み保存では、伝建制度創設35周年の記念シンポジウムでも多くの賛辞をいただきました。

本年は佐々並市が、本市で4番目となる国の伝建地区の選定を受ける見込みです。また、史跡外堀の復元事業も、北の総門周辺整備とともに「土塀のある橋」が今春完成します。「土塀のある橋」が今春完成します。観音院観音堂、渡辺蒿蔵旧宅等の整備も順調に進んでおります。また、「九州・山口の近代化産業遺産群」の世界遺産登録へ向けても関係者とともに準備を進めてまいります。



萩三隅道路



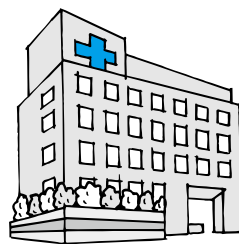
史跡外堀の復元事業

引き続き、本市のまちづくりの基軸である「萩まちじゅう博物館」を推進いたします。

医療体制の構築と福祉基盤の整備

萩医療圏は、医師等の不足など多くの問題、課題を抱えています。中でも、医療職の確保対策や救急医療体制の再構築は喫緊の課題となっており、現在、国の「地域医療再生計画推進事業」に指定され、医師会をはじめ、関係者との協議が進められており、課題解決に向け取り組んでいます。

福祉分野では萩市社会福祉事業団が県北部で初めて整備する軽費老人ホーム（ケアハウス）への支援を行い、早期整備に尽力してまいります。



萩の産業振興と後継者の育成

かつて村田清風は、萩の若人に「四球の論」を乗り越えるよう説いたと言われております。この教えと

は、「三方を山に囲まれた中で、井の中の蛙となるな、四つの峠を越えて、広く師を外へ求めて学べ」というものです。

多くの若者が青雲の志を抱き、師を求め飛び立って行きました。このように萩で学び、外に出て行くことを、繰り返してきました。

今、本市の状況は、「田園将に蕪れなんとす」であります。第一次産業をはじめ先行きが見通せず、たぐに後継者の確保が困難という悪循環が続こうとしています。

明治の初期に小幡高政が夏みかんの栽培を始めました。高価な値段で

3月定例会 市長報告

東北地方太平洋沖地震への対応について

3月11日に発生しました東北地方太平洋沖地震は、地震と津波により、東北地方を中心に関東にまで甚大な被害を及ぼし、福島原子力発電所の事故と重なり、阪神大震災を超える戦後最大の災害となっています。

地元自治体や都道府県、さらには自衛隊などの必死の救援活動にもかかわらず死者、行方不明者は2万5千人を超え、現在もお増え続けているとのことであり、一人でも多くの方が無事であることを願ってやみません。

重ねて、この震災で被災された方々にお見舞いを申し上げますとともに、お亡くなりになられた方々のご冥福を衷心よりお祈り申し上げます。

この未曾有の震災被害に対しまして、本市といたしましても、全力で支援するため、①「東日本地震災害を救援する萩市の会」を立ち上げ、別紙のとおり市民からの義援金や救援資の募集を行うとともに、②捜索救助支援や給水支援のため、消防職員及び上下水道部職員を派遣した

ところでありました。③さらに、被災された方々の受入体制をいち早く整え、公営住宅及び青少年宿泊施設などを用意し、このたび、2名の児童生徒及び1世帯夫婦2名を受け入れることとなりました。

被災された方々が、一日でも早く、日常の生活を取り戻せますよう、微力ではありますが、全力で支援に取り組んでまいります。こうした取組に対しまして、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

（義援金の募集は14ページをご覧ください）



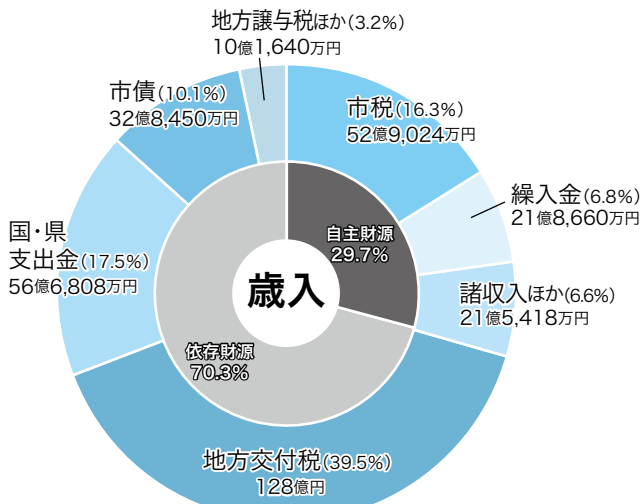
当初予算の概要

歳入・歳出予算

一般会計の概要

一般会計当初予算の総額は324億円で、対前年度比3.9%の増加となりました。また、国の経済対策等により、前年度補正予算へ前倒しした事業を合わせた実質的な当初予算額は332億6902万円となり前年度の実質的な当初予算額と比較した場合4.7%の増加となります。

今回の国勢調査により明らかとなった人口の大幅な減少は、市内の消費活動や市税収入などに大きな影響を及ぼすことが予想されることから、将来にわたり秋市勢を維持していくため、積極的な投資的施策を推進する予算となっています。



歳入

◎自主財源

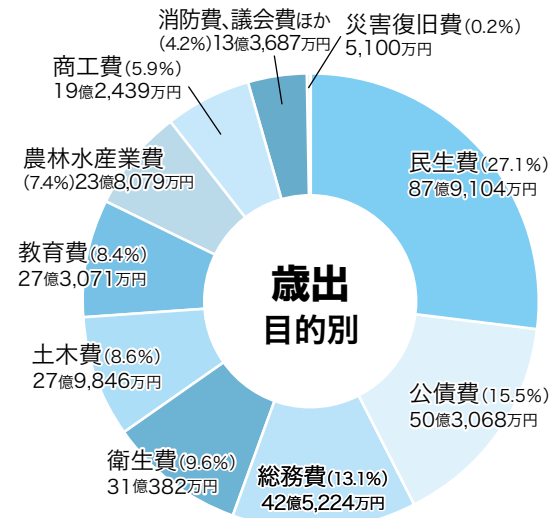
【市税】景気の低迷や人口減少などによる影響から、前年度に比べて1億9714万円（△3.6%）の減少を見込んでいます。

◎依存財源

【地方交付税】普通交付税の主な算出基礎である国勢調査人口が大幅に減少しましたが、疲弊した地域経済への配慮等により国の配分予定総額全体が増額されることなどから、特別交付税と併せて前年度より1億円（△0.8%）程度の減少を見込みました。

【市債】新規事業の着手や大型建設事業の本格化がある一方、新図書館・児童館建設等の大型建設事業

【公債費】今後本格化する新清掃工



が終了することに伴い、結果的に5億7710万円（△14.9%）の減少となっています。

歳出

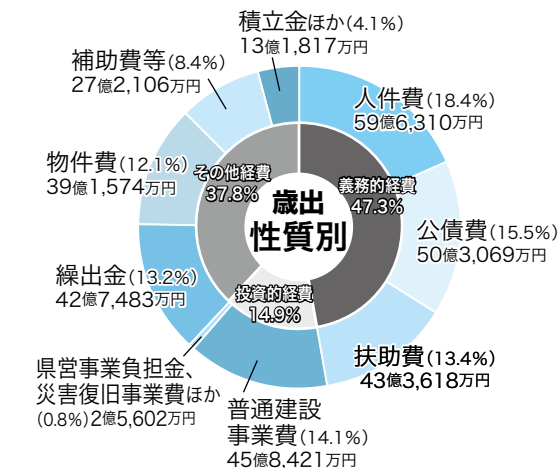
【人件費】

【人件費】昨年の人事院勧告や勧奨退職等により減少を続けていますが、共済費の増加や地方議会議員年金制度の廃止に伴う短期的な負担の増加により5874万円（△1.0%）の小幅な減少に留まっています。

【扶助費】

【扶助費】子ども手当の引き上げや自立支援給付費、生活保護関連事業等に係る扶助費により増加の一途をたどっています。昨年に比べ1億2333万円（+2.9%）の増加となりました。

【公債費】今後本格化する新清掃工



歳出の主な用語解説

目的別

民生費 障害者福祉、児童福祉、高齢者福祉、生活保護、福祉医療、国民年金などの事業に要する経費（国民健康保険事業特別会計や後期高齢者医療事業特別会計などへの支出も含む）

公債費 市債（市の借金）を返済する元利償還金（元金と利息）と一時的な借入れをした場合の支払利息

総務費 人事、財政、財産管理、企画、徴税、戸籍、統計、交通安全など、他部門に分類されない事業に要する経費

衛生費 成人・老人保健、母子保健、廃棄物処理、公害対策などの事業に要する経費（簡易水道事業特別会計や水道事業会計への支出も含む）

一般会計 324億円

場建設、学校耐震化工事等により市債発行額が膨らむことが予想されるため、公債費の分散を図って計画的に1億1484万円(+2.3%)増加させています。ただし、公債費の低減による財政の健全化は従来通り継続し、合併時と比較した場合の市債残高は、平成22年度末で約131億円、平成23年度末では148億円の減少となる見通しです。

【投資的経費】新図書館・児童館等の建設事業が終了するものの、指月園・救護所・ケアハウス施設の整備に対する助成や大島離島航路船舶建造事業等により9億1934万円(+23.4%)増加しています。

特別会計の概要

萩市の15特別会計を合計した予算規模は189億2290万円で前年度より4億5680万円(+2.5%)増加しました。前年度まで特別会計で実施していた介護サービス事業を指定管理者制度に移行するなど、2つの特別会計を廃止した一方で介護給付費や国保保険給付費等が増加したことによるものです。

◆主な増減要因

□国民健康保険事業(事業勘定)
被保険者一人当たりの医療費が増

区分	予算額	前年比
一般会計	324億円	+3.9%
特別会計	189億2,290万円	+2.5%
住宅新築資金等貸付事業特別会計	270万円	▲40%
土地取得事業特別会計	6,250万円	+1,175.5%
国民健康保険事業(事業勘定)特別会計	80億6,020万円	+2.9%
国民健康保険事業(直診勘定)特別会計	4億6,380万円	+4.5%
後期高齢者医療事業特別会計	7億6,430万円	▲7.6%
介護保険事業(保険事業勘定)特別会計	61億8,410万円	+7.0%
簡易水道事業特別会計	4億380万円	▲1.3%
公共下水道事業特別会計	13億3,430万円	▲10.6%
特定環境保全公共下水道事業特別会計	9,920万円	+11.3%
農業集落排水事業特別会計	10億6,660万円	+10.6%
漁業集落排水事業特別会計	3億9,950万円	▲0.1%
林業集落排水事業特別会計	330万円	▲41.1%
特定地域生活排水事業特別会計	5,320万円	+2.9%
個別排水事業特別会計	1,260万円	±0%
駐車場事業特別会計	1,280万円	▲8.6%
老人保健事業特別会計	-	皆減
介護保険事業(介護サービス事業勘定)特別会計	-	皆減
合計	513億2,290万円	+3.4%

加傾向にあり、保険給付費等が増加することによるものです。保険料については、今後、国保運営協議会の審議を経て、引き上げを予定(6月に決定)しています。

□介護保険事業(保険事業勘定)
介護サービス等に係る給付費が増加することによるものです。

□特定環境保全公共下水道事業
須佐地域青葉台地区の老朽化した管きよの改修に向けて、実施設計に

着手することから増加するものです。

□農業集落排水事業
萩地域椿南地区の処理場建設等に係る事業量が増加することによるものです。

□介護保険事業(介護サービス勘定)
指定管理者制度への移行により会計を廃止ことから皆減するものです。

性質別	内容
土木費	道路、公園や区画整理などの事業に要する経費(公共下水道事業特別会計への支出も含む)
教育費	学校教育、生涯学習、スポーツ振興などの事業に要する経費
農林水産業費	農業・林業・水産業の振興に要する経費(集落排水事業特別会計への支出も含む)
商工費	商工業振興、観光振興などの事業に要する経費
消防費	火災、救急、風水害、地震などの事業に要する経費
議会費	議会の活動に要する費用
人件費	議員の報酬、職員との給与など
公債費	市の借金にかかる元金や利子を支払うための経費
繰出金	特別会計等へ支出する経費
扶助費	生活保護費、子ども手当などの支給、保育所、老人保健施設などへの入所にかかる経費等で、市民に対する支援のための経費
物件費	市が業務を行う際に支出する消費的経費の総称
普通建設事業費	道路、学校、庁舎などの公共施設や公用施設の新・増設など社会資本の整備に要する投資的経費
補助費	各種団体等に対する助成金、補助金など
積立金	財政運営を計画的に行うため、または財源に余裕がある場合に、年度間の財源変動に備えて基金に積立てる経費

主な事業 (政策課題への対応)

① 第一次産業の振興対策

農産物自給率向上支援事業

792万円

第一次産業への就業希望者に対して、法人等への就業を促進し、農業の担い手の確保・育成を図るため、就業意欲のある離職者を雇用する市内の法人等に対し、農業の技術、経営手法を取得するための研修経費として、緊急雇用者一人当たり最大12か月、月17万円を支援します。

農業経営体育成事業

500万円

特定農業団体から特定農業法人へステップアップした法人が、新たな労働力確保と農閑期の農業経営確立を図るために就業希望者を雇用了した場合、就業者一人当たり年間50万円以内(最大2年間)を助成します。法人の経営強化と安定化を支援します。

ふるさと秋帰郷応援事業

1992万円

農地等の相続権を有する市外在住者や漁家出身者が新たに転入し自営農漁業を開始する場合、月額5万円、10万円、最長3年間の支援を行います。

就農円滑化対策事業

776万円

農業労働力の高齢化が進むなか、農業経営に意欲と能力のある農業後継者を確保し、高い経営能力を持つた後継者を育成します。

研修費助成15万円/月(親と同居の場合10万円以内)、指導農家支援6万円/月

資源循環型肉用牛経営育成事業

452万円

水田での飼料作物の栽培、堆肥の散布処理を条件として、肉用牛の増頭に必要な牛舎建設費用の一部を須佐地域・川上地域で助成します。

野猿・有害鳥獣被害対策事業

3269万円

サル被害に強い集落づくりモデル事業、サル捕獲事業、モンキードッグ養成事業、電気柵設置助成等、野猿被害の対策を続ける一方、最近急速に被害が拡大しているアライグマ・シカなどの捕獲に対する補助を創設します。さらにカラスによる農作物や生活環境被害が増していることから大量捕獲可能な箱ワナによるカラスの個体数調節を始めます。イノシシ用フェンス設置助成も引き続き行っています。

萩夏みかん風景保存事業

570万円

堀内地区などにおいて、夏みかん風景の保存に取り組むため、萩夏みかんセンターで栽培技術研修を終えた人材を活用し、保存すべき夏みかん園地を栽培管理します。

木造住宅建築支援事業

100万円

国の「林業再生プラン」の理念に

基づき、森林資源利用を促進し林業経営の安定と所得の向上を図るため、市内在住で、県の「優良県産木材利用住宅建築促進助成制度」に該当し県から50万円の助成を受ける新築住宅について、さらに萩市が20万円の上乗せを行います。

八里ヶ瀬漁場保全推進事業

123万円

萩市の沿岸漁業の主漁場である見島八里ヶ瀬等における漁場調査を実施するとともに、漁場保全や漁業資源保護のための要望活動や、見島以外の漁船による大・中型巻き網漁船の監視活動に対して支援を行います。

萩市産品販路拡大事業

1385万円

農林漁業者と中小企業者の共同による新たな商品やサービスを開発。また開発した商品を首都圏の大手消費地の高級スーパーや物産展でPRすることにより販路開拓を行います。また豊かな萩の産品の販促を通じ観光客誘致を狙います。

② 地域で生活し続けることができる仕組みづくり

地域守りネットワーク整備強化事業

1863万円

住み慣れた地域で安心して生活を送ることができる地域社会をつくる

ため、市、社会福祉協議会、民生委員・児童委員、町内会が共同して地域の支え合い体制や要援護者の見守り体制を整備していきます。主な事業内容は徘徊者の見守り、捜査・発見システム構築、サロン活動を行っている拠点施設の整備費助成、要援護者データベースの作成・町内会や民生委員への配布等を行います。

萩地域医療再生協議会運営事業

2500万円

崩壊の危機に瀕している萩保健医療圏の諸課題の解決のための諸事業を行います。法改正により義務付けられた研修医の「地域医療研修」について、山口大学医学部と連携し萩医療圏で実施します。また、医療圏内の疾病構造や医療資源などの調査研究事業を行います。

大島離島航路船舶建造事業

8億円

大島航路の船舶「たちはな2」の老朽化が進んでおり、航路の安全性や利便性の向上、また萩海運の経営改善を図るため、公設民営による新船の建造を行います。

巡回バス運行事業、乗合タクシー運行事業

2067万円

地域で生活し続けるため各種の交通手段確保対策事業を実施し、中山間地の高齢者等交通弱者の交通手段として巡回バスの運行や乗合タクシーへの補助を行います。

平成23年度 当初予算

社会福祉施設整備費補助事業

4億8000万円

社会福祉法人萩市社会福祉事業団が旧椿西小学校跡地に整備する救護所・指月園・ケアハウスの整備費に對して補助を行います。整備予定施設は1階が新救護所、訪問看護ステーション地域交流スペース、2階が養護老人ホーム、3階がケアハウスとなります。

定住促進事業

857万円

集落が維持できるよう定住人口の増加を図ります。各地域の空き家情報を収集し、また市が整備したUJ Iターンの促進住宅情報とあわせてホームページや相談会などで提供し、本市への移住希望者の呼び込みを行います。またUJ Iターンの促進住宅の維持管理・改修も行っていきます（UJ Iターンの促進住宅：見島2戸、川上4戸、田万川3戸、むつみ4戸、旭4戸、福栄2戸）。

新清掃工場建設事業

2億7555万円

萩市と長門市で構成する「萩・長門清掃一部事務組合」が行う新清掃工場（平成27年度供用開始予定）建設事業に關わる調査・関連工事事業に對し負担を行います。

水道料金及び下水道料金改訂事業

（威人）

将来にわたって生活に欠くことのできない安全で安心な水道水の安定供給や水質汚濁を防ぎ、生活環境を改善する下水道（排水）を維持するため、平成23年10月から使用料金の改定を行います。使用料金の改定に当たっては、使用者の皆さんへの公平性を確保するとともに、一般会計から補填を行うなど、急激な負担の増加とならないよう努めます（使用料金改定の内容は、10頁13ページ）。

できない安全で安心な水道水の安定供給や水質汚濁を防ぎ、生活環境を改善する下水道（排水）を維持するため、平成23年10月から使用料金の改定を行います。使用料金の改定に当たっては、使用者の皆さんへの公平性を確保するとともに、一般会計から補填を行うなど、急激な負担の増加とならないよう努めます（使用料金改定の内容は、10頁13ページ）。

③ まちじゅう博物館の推進

325万円

まちじゅう博物館の魅力や、萩というまちに語り継がれている物語・歴史を語り継ぎ来訪者にも説明できる人材が絶えることのないように育成をしていきます。

世界遺産登録推進事業

2736万円

世界遺産登録の実現を推進するため、世界遺産の構成資産候補となっている反射炉などの保存管理計画の策定、国の文化財指定、バッファゾーン（緩衝地帯）の設定等の作業を、文化庁等と連携して進めるとともに、世界遺産登録推進萩市民会議等と協力し、講演会の開催など市民への普及啓発を行います。

史跡萩反射炉保存修理事業

1506万円

国指定史跡であり、世界遺産候補の主要構成要素でもある反射炉の修理を行います。平成23年度は長年の風雨等による破損や経年変化の状況を調査し、その結果に基づいて保存修理を行います。

史跡萩城跡保存修理事業

1659万円

藩政時代に指月山東側にあつたとされる庭園施設「東園」の御茶屋・庭園・門の復元整備に着手します。また指月公園内石垣の崩落防止のための修築を行っていきます。

④ 低炭素社会に向けた取り組み

電気自動車等導入事業

1531万円

低炭素社会の実現に向けて電気自動車2台の導入と、環境にも優しい観光地づくりとして観光地付近に急速充電スタンドを設置します。

市民館LED電球整備事業

1400万円

市民館大ホール、ロビーの天井を飾る白熱電球を消費電力の少ないLED照明に切り替えます。

リサイクルセンター管理運営事業

5343万円

資源リサイクルを推進するため、萩および第二リサイクルセンターを運営していきます。

⑤ そのほか注目される事業

2011山口国体準備事業

1億9478万円

10月1日から11日まで開催する山口国体（第66回国民体育大会）、22日から24日に開催する山口大会（第11回全国障害者スポーツ大会）の準備を進め大会を開催します。萩市では卓球競技、軟式野球競技、柔道競技、カヌー競技、グラウンド・ゴルフ競技（以上国民体育大会）、バレーボール競技、卓球バレー（以上全国障害者スポーツ大会）を行います。

グラウンドゴルフコース整備事業

3294万円

陶芸の村公園の一部をグラウンドゴルフコースとして使用できる広場として整備します。また、陶芸の村公園に隣接する広場については認定コースを目指した整備を行います。

地域観光ワンプロジェクト推進事業

979万円

各地域ならではの観光資源や特性を生かした地域観光産業の育成を行います。平成22年度に引き続き川上地域の萩・長門峡観光遊覧船の運航の充実を図るほか、「須佐湾」を生かした遊覧事業の展開を目指して須佐観光協会が行う実証研究事業費の支援を行います。

平成21年度 萩市の財務諸表の公表

総務省が示した「新地方公会計制度」により、普通会計および連結ベースの財務諸表類4表を次のとおり作成しました。詳細については、市役所市政情報コーナー、各総合事務所、萩市ホームページでご覧いただけます。

連結貸借対照表

公共施設・道路・学校や現金・基金などの資産と、それらの整備のために使われてきた資金や負債の状況を表しています。

負債	724 億円 (うち地方債 621億円)
資産	2,395 億円
純資産	1,671 億円

621 億円の地方債（将来世代が負担する額）で2,395 億円の資産を形成しています。資産に対する地方債の割合（将来世代が負担する割合）は26%で、決して過大ではなく全国でも平均的な値といえます。

連結行政コスト計算書

資産の取得以外の行政サービスにかかる経費と、その対価として得られた収入（使用料・分担金等）の状況を表しています。

経常行政コスト①	530 億円
経常収益②	149 億円
純経常行政コスト①-②	381 億円

530 億円の行政サービスコストに対し、その直接の対価として149 億円の収益がありました。すなわち、その差額の381 億円については、地方税等の一般財源で賄わなければならない部分です。

連結純資産変動計算書

貸借対照表の純資産が1年間でどのように変動しているのかを表しています。

平成20年度末純資産残高	1,651 億円
当期純資産変動額 (うち純行政コスト△381 億円)	20 億円
平成21年度末純資産残高	1,671 億円

平成20年度末に1,651 億円あった純資産は、この1年間で20 億円増加し、平成21年度末には1,671 億円になりました。

連結資金収支計算書

1年間の資金（現金など）の収入と支出がどのように変動しているのかを表しています。

平成20年度末資金残高	69 億円
当期資金収支	2 億円
平成21年度末資金残高	71 億円

平成20年度末に69 億円あった資金は、この1年間で2 億円増加し、平成21年度末には71 億円になりました。

平成23年度当初予算 主な事業(政策課題への対応)

鈴木台線道路整備事業

4290万円

大根の産地である千石台地区と公共施設を結ぶ主要道路である鈴木台線について工事延長2955mの内230mを整備します。平成24年度の完成を目指します。

生野高坂線道路整備事業

4140万円

福栄地域と川上地域を結ぶ幹線道路について、現道3.5m、4.0mの幅員を7.0mに拡幅する工事です。工事延長660mのうち100mを整備します。

無田ヶ原口団地整備事業

2億3767万円

平成22年度から整備を行っている無田ヶ原口団地のC棟（鉄筋コンク

リート造4階建20戸）が23年度完成予定です。

学校施設耐震化事業

2億2588万円

児童・生徒の安全な教育環境を確保するため、学校施設の耐震化および危険建物の解体撤去を行います。

大井小学校校舎耐震補強実施設計

業務。見島小学校危険屋内運動場解体工事。萩東中学校旧校舎解体改築工事および仮設校舎建設。

明倫小学校整備事業

4088万円

児童の安全性と耐震性を確保するため、明倫小学校を隣接する旧萩商業高等学校へ移転します。平成23年度は、旧萩商業高等学校の改修のため、また木造を主体とした和風校

舎の改築整備を行うための基本設計・実施設計を行います。

簡易水道施設建設事業

8992万円

老朽施設の整備改良を行い、漏水事故の防止や使用水量を確保することにより、有収率の向上および安定給水を図ります。

田万川地域、梅ノ木飲料水供給施設配水管布設事業

むつみ地域、むつみ簡易水道配水管布設、濁度計設置事業。須佐地域、弥富簡水施設配水管布設替事業等。

椿南地区農業集落排水事業

5億7810万円

椿南地区の一部において、生活排水処理施設の整備を行い、快適で衛生的な生活環境の確保を図ります。

財務諸表とは

現在の地方公共団体の公会計制度は、その年にどのような収入があり、それをどのように使ったかといった現金の動きがわかりやすい反面で、市が整備した資産などの情報や、住民サービス提供のために使ったコスト情報が不足していました。この不足を補うため企業会計的な手法によ

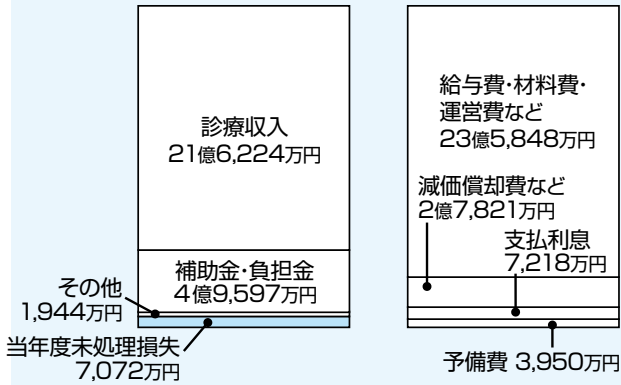
り、各会計、団体、法人（第3セクター等）を一つの行政サービスの実施主体とみなして、普通会計および連結ベースで作成したものです。

従来の決算書等では把握が困難だった資産・債務情報や住民サービスの提供に係るコスト、受益者負担などを明示しています。

萩市病院事業会計予算

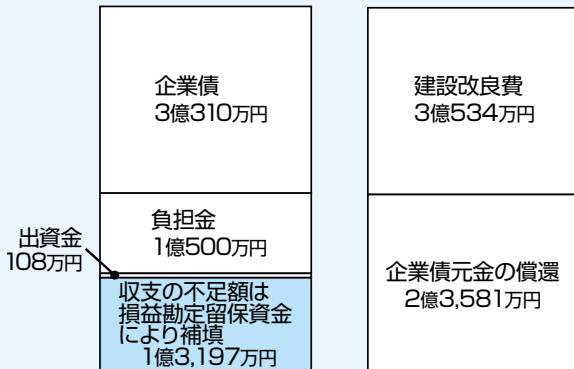
□収益的収支（事業の管理・運営に関する収支）

収入=26億7,765万円 支出=27億4,837万円



□資本的収支（施設の改良・医療機器購入などに関する収支）

収入=4億918万円 支出=5億4,115万円



収益的収支においては、収入が26億7765万円、支出が27億4837万円、差引き7072万円の不足となりますが、これは未処理欠損金として翌年度に繰り越します。

電子カルテをはじめとする統合型病院情報システムの保守期限切れ等に伴い、システムを更新するとともに、病院機能の維持・向上を図るため、医療機器の更新を実施します。

資本的収支においては、収入が4億918万円、支出が5億4115万円、差引き1億3197万円の不足となりますが、これは、過年度分損益勘定留保資金により補填します。

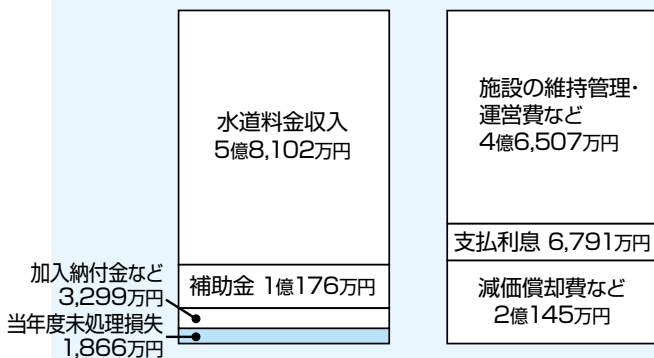
萩市民病院改革プランの経営効率化に係る計画の最終年度に当たり、決算ベースで経常収支の黒字化を目指すとともに、医療の質の向上に取り組んでいきます。

■問い合わせ 萩市民病院（25・1200）

萩市水道事業会計予算

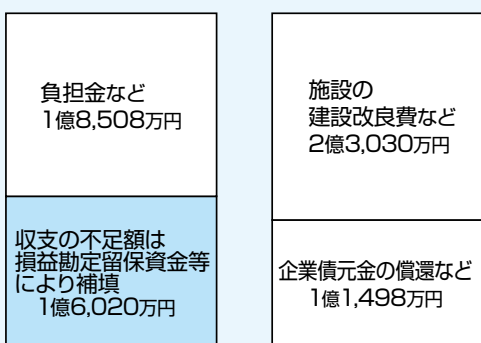
◎収益的収支（事業の管理・運営に関する収支）

収入=7億1,577万円 支出=7億3,443万円



◎資本的収支（施設の建設・改良などに関する収支）

収入=1億8,508万円 支出=3億4,528万円



収益的収支においては、収入が7億1577万円、支出は7億3443万円、差引き1866万円の不足となりますが、前年度繰越利益剰余金で補填します。

簡易水道建設改良事業では、三見地区・相島地区において、老朽施設の更新工事を行うほか、水道未普及地区解消対策として、引き続き木間地区において簡易水道施設整備工事を行います。

資本的収支においては、収入が1億8508万円、支出は3億4528万円、差引き1億6020万円の不足となりますが、これは過年度分損益勘定留保資金等により補填します。

また、厳しい財政状況の改善と経営の健全化を図るため、料金改定を行います。

上水道建設改良費では、堀内地区等の配水管整備工事等を行います。

市では、今後とも水道財政の安定化に努めるとともに、日常の水質管理体制の充実を図り、清浄で安定した水の供給と水道サービスの向上に取り組んでいきます。

■問い合わせ 水道管理課（25・3390）

10月から約18%値上げ

上水道

萩地域
(一部を除く)

水道料金の改定

上下水道料金を 改定します！

上水道の料金改定

■給水エリア

昭和12年に給水を開始し、島しょ部を除く萩地域の川内地区と川外地区(木間、三見、大井地区等の一部を除く)

■改定の理由

現行の上水道料金は、平成7年に平均15%の料金改定を行い、消費税の改定を除き実質16年間料金を据え置いています。

しかし近年の財政状況は、人口の減少や節水意識の定着等による水需要の減少と二酸化マンガンによる濁り水の対策として行った浄水施設整備に伴う減価償却費等の増加が影響し、平成19年度から赤字決算が続いています。

また、水道施設は老朽化が進み、漏水や破損事故等の原因となっております。

り、老朽管および老朽施設の更新・改良事業を継続的に実施しなければなりません。

そのため、これらの資金を確保するとともに財政の健全化を図るため、料金の改定を行うものです。

■改定内容

■実施時期 10月1日以降の検針分から新料金を適用

■算定期間 平成23年度～27年度(5年間)

■平均改定率 18・2%

■改定後5年間は経営安定

今回の改定により、年間約8700万円の増収を見込み、経営の安定を図ります。なお、合併協定項目に基づき平成28年度に上水道と簡易水道の統合を図ります。

■問い合わせ

水道業務課(25・2398)

萩市の上水道料金は、平成7年の改定以来据え置いてきましたが、経営の健全化を図るため、10月1日以降の検針分から料金を改定します。また、合併後統一されていなかった簡易水道料金と下水道使用料については、合併協定項目に基づき、また公平な負担の観点から、統一に向けた調整を図ります。

今後も一層のサービス向上と経費の節減に取り組み、効率的な運営に努めていきますので、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

改定後料金表(2か月あたり、税込)

用途	基本水量	基本料金		超過料金 (1㎡につき)	
		現行	改定後	現行	改定後
家事用	20㎡まで	1,533円	1,785円	94.5円	115.5円
営業用	20㎡まで	1,911円	2,310円	120.75円	141.75円
官公署 学校用等	20㎡まで	1,848円	2,310円	94.5円	115.5円

料金の計算方法

【例:上水道の家事用(一般家庭)で、口径13mm・2か月で30㎡使用した場合の、改定前後の比較】

改定前	改定後
メーター使用料 口径13mm (168円)	基本料金 0～20㎡まで (1,533円)
	超過料金 21～30㎡ (94.5円×10㎡=945円)

水道料金 2,646円(税込)

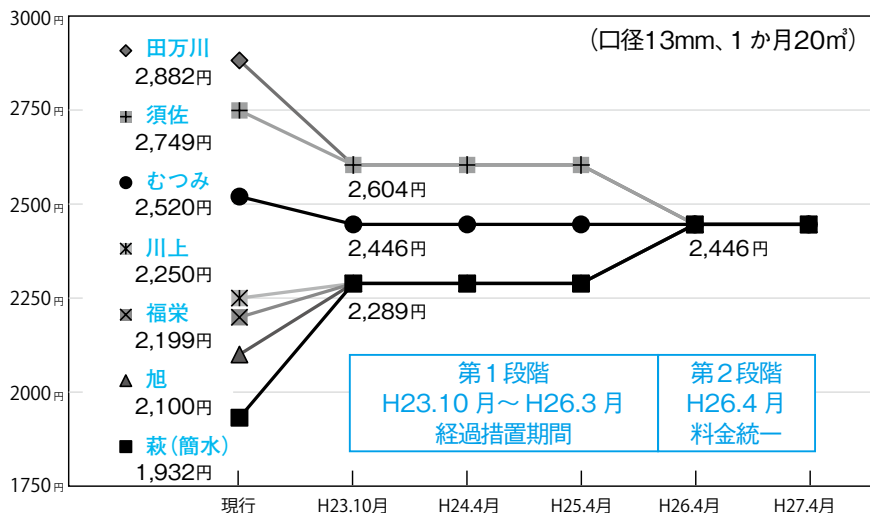
約17.5%
の値上げ

改定後	改定後
メーター使用料 口径13mm (168円)	基本料金 0～20㎡まで (1,785円)
	超過料金 21～30㎡ (115.5円×10㎡=1,155円)

水道料金 3,108円(税込)

段階的に統一 10月から段階的に改定し、平成26年に統一

図1 簡易水道料金金の統一方法 (メーター使用料を含む家事用料金での比較)
※平成26年度からの料金は、2,446円で統一されます。



給水エリア
萩地域の太島、見島、相島、木間三見、および大井地区の一部と各総合事務所管内に給水している水道施設で39施設あります。

改定の理由
現行の水道料金は、合併以前の旧市町村の水道料金がそのまま新市に引き継がれ、最大1.5倍の開きがあり

簡易水道の料金統一

ます。合併協定項目では、上水道料金の改定時に合わせて、各地域の簡易水道料金の統一を図ることとなっていることから、水道の利用者の負担の公平性の観点を踏まえ、統一を図ります。

統一方法
使用者の著しい負担増加とならないよう、また市の財政負担を考慮し、2段階に分けて統一します。

経過措置として、地域を3グループ(①萩・川上・旭・福栄地域、②むつみ地域、③田万川・須佐地域)に分け、今年10月から平成26年3月までを第1段階とし、平成26年4月に第2段階の改定を行い、簡易水道料金の統一を図ります(図1)。

また、新しく水道を使用される際にご負担いただく加入負担金、メーター使用料、用途別区分および基本水量についても10月に統一します。

改定の内容

実施時期 第1段階(経過措置) 10月1日以降の検針分から適用
第2段階(料金統一) 平成26年4月1日以降の検針分から適用

算定期間 平成23年度～平成27年度(5年間)

問い合わせ

水道業務課(25・2398)
各総合事務所産業振興部門

改定後料金表(2か月あたり、税込) 第1段階H23.10月からH26.3月までの経過措置

用途	基本水量	基本料金			超過料金(1m³につき)		
		① 萩・川上 旭・福栄	② むつみ ※	③ 田万川 須佐	① 萩・川上 旭・福栄	② むつみ ※	③ 田万川 須佐
家事用	20m³まで	2,100円	2,310円	2,520円	115.5円	120.75円	126円
営業用	20m³まで	2,310円	2,730円	2,730円	141.75円	147円	
官公署 学校用等	20m³まで	2,310円	2,730円	2,730円	115.5円	120.75円	

※平成26年度から統一料金



10月からのメーター使用料(メーター1個、2か月あたり、税込)

※上水道、簡易水道同一料金

口径	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm
金額	168円	315円	336円	567円	2,940円	3,780円	4,830円	9,660円

10月からの加入金(新規加入時、税込)

※上水道、簡易水道同一料金

口径	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm
金額	31,500円	63,000円	105,000円	315,000円	630,000円	1,260,000円	2,362,500円	4,725,000円

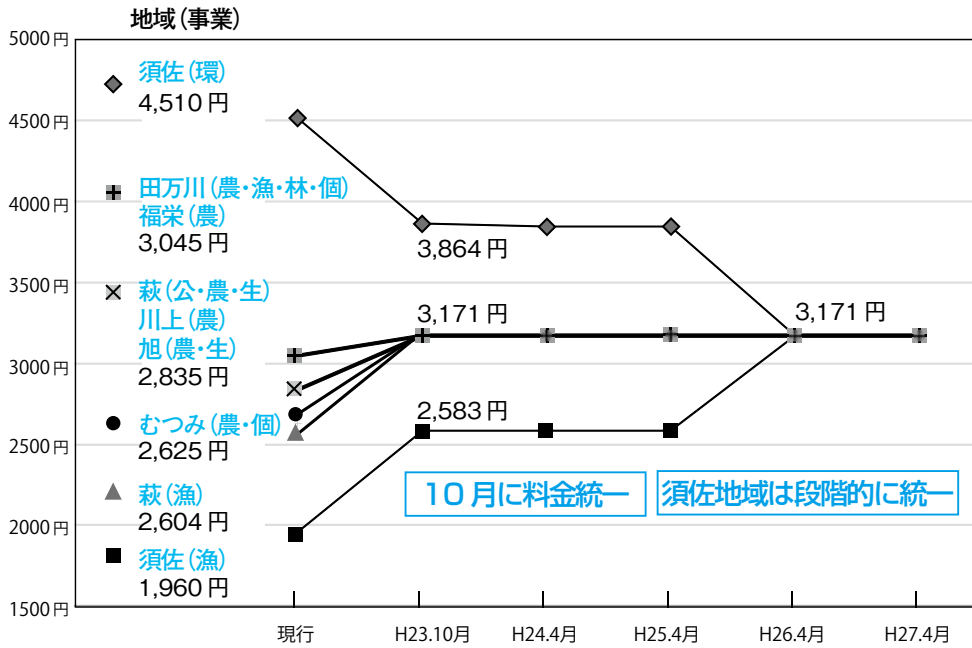
から 3,171 円に料金統一・須佐地域は段階的に統一

下水道使用料

水量従量制では 22m³、定額制では 2人で、使用料 3,171 円
 ※須佐地域の特定環境保全公共下水道事業では、3,864 円。
 漁業集落排水事業では、2,583 円。

下水道使用料の統一方法

(水量従量制は 22m³、定額制は 2 人の場合の税込金額)



地域や事業で異なっていた使用料の負担を統一します

現行の下水道料金は、7地域で9つの使用料の体系がありますが、合併から6年が経過し、使用者の公平な負担の観点から使用料の負担の統一を図るためにこのたびの改定を行います。

ただし、須佐地域の特定環境保全公共下水道事業と漁業集落排水事業については、改定率が大きいいため、段階的に統一を図ります。

下水道事業の現状

次の7事業があり、それぞれ特別会計で経営を行っています。

【萩市の下水道事業】

- 公共下水道事業(萩地域)
- 特定環境保全公共下水道事業(須佐地域)
- 農業集落排水事業(萩・川上・田万川・むつみ・旭・福栄地域)
- 漁業集落排水事業(萩・田万川・須佐地域)
- 林業集落排水事業(田万川地域)
- 特定地域生活排水事業(萩・旭地域)
- 個別排水事業(田万川・むつみ地域)

毎年、下水道工事を行い供用開始区域は拡大していますが、人口の減少や節水意識の向上等で使用料は年々減少傾向にあります。また、維持管理費は施設の老朽化等で増加しています。本来、下水道事業は公営企業であるため、維持管理費と資本費(建設や施設整備に係る地方債の元利償還金)は使用料による独立採算で事業を行うことを原則としています。

改定の理由

しかし、使用料収入だけでは維持管理費や資本費を賄うことができず、一般会計からの繰入金で経営を行っています。

それぞれの事業で独立採算制のもと使用料を設定しているのは、事業規

模など形態が様々であることから、使用料を統一することはできないため、下水道事業全体で経営を考えることにより負担の統一を図ることにしました。

また、今回の改定では、維持管理費を使用料で賄えるよう、下水道事業全体での平均改定率9.8%としました。

算定方法

現在の9使用料体系のうち、使った汚水量で算定する「水量従量制」と世帯の人数で算定する「定額制」の2つがあります。算定方法については定額制の区域内に上水道の未普及地区があることから定額制の地域間の均衡を保つため、統一はせず、下水道区域内の一世帯あたりの平均使用水量と平均世帯人員を同額にすることで負担を統一しました。

ただし、須佐地域の漁業集落排水事業の算定方法は「水量従量制」へ変更します。

算定方法

萩・須佐地域Ⅱ水量従量制
 川上・田万川・むつみ・旭・福栄地域Ⅱ定額制

改定内容

■ 実施時期 10月1日以降の検針分から新料金が適用

■ 算定期間 平成23年度～平成27年度(5年間)

■ 平均改定率 9.8%

改定後料金表
(2か月あたり、税込)

改定後の料金表は、水量従量制と定額制でそれぞれ以下の表となります。
 水量従量制は、今回、須佐地域の統一がなかったため、萩地域と須佐地域（2事業）の3つの体系となります。
 定額制では統一し、1つの料金体系となります。

水量従量制

萩地域				
区分	基本料金		超過料金（1㎡につき）	
	基本水量	使用料	超過水量	使用料
一般汚水	20㎡	2,730円	21～40㎡	147円
			41～60㎡	168円
			61～100㎡	173.25円
			101～200㎡	194.25円
			201㎡以上	199.5円
公衆浴場 温泉	20㎡	2,730円	21～40㎡	126円
			41㎡以上	73.5円

▼水量従量制(萩地域)の計算方法

【例：一般汚水（一般家庭）で2か月44㎡を使用した場合】

基本料金 0～20㎡まで (2,730円)	超過料金 21～40㎡まで (147円×20㎡= 2,940円)	超過料金 41～44㎡ (168円×4㎡ =672円)
------------------------------------	--	---

← 下水道料金 6,342円(税込) →

須佐地域・特定環境保全公共下水道				
区分	基本料金		超過料金（1㎡につき）	
	基本水量	使用料	超過水量	使用料
一般汚水	20㎡	3,360円	21～40㎡	178.5円
			41～60㎡	199.5円
			61～100㎡	204.75円
			101～200㎡	225.75円
			201㎡以上	231円

須佐地域・漁業集落排水				
区分	基本料金		超過料金（1㎡につき）	
	基本水量	使用料	超過水量	使用料
一般汚水	20㎡	2,310円	21～40㎡	115.5円
			41～60㎡	136.5円
			61～100㎡	141.75円
			101～200㎡	162.75円
			201㎡以上	168円

定額制

川上・田万川・むつみ・旭・福栄地域				
区分	基本料金		人数割料金	
	単位	使用料	単位	使用料
住宅	1戸あたり	3,570円	世帯人員1人あたり	1,386円
事業所等	1事業所あたり	3,570円	換算人員1人あたり	1,386円
集会所等	1集会所あたり	3,570円		

▼定額制の計算方法

【例：住宅（一般家庭）で2か月2人家族の場合】

基本料金 1戸 (3,570円)	人数割料金 2人 (1,386円×2人 =2,772円)
-------------------------------	--

← 下水道料金 6,342円(税込) →



萩浄化センター

義援金に

ご協力ください!!

義援金の受付場所

地域	受付場所
萩	市役所本庁（案内係、子育て支援課、教育委員会、農林水産部）、市民館、市民体育館、萩市保健センター、市民病院、見島支所、三見出張所、大井出張所、大島出張所、萩博物館、市民活動センター「結」、萩図書館、児童館、エコプラザ・萩、マリーナ萩、サンライフ萩、萩市社会福祉協議会、萩市観光協会
川上	川上総合事務所、萩市社会福祉協議会川上支所
田万川	田万川総合事務所、小川支所、萩市社会福祉協議会田万川支所
むつみ	むつみ総合事務所、高俣支所、萩市社会福祉協議会むつみ支所
須佐	須佐総合事務所、弥富支所、須佐図書館、萩市社会福祉協議会須佐支所
旭	旭総合事務所、佐々並支所、明木図書館、萩市社会福祉協議会旭支所
福栄	福栄総合事務所、紫福支所、萩市社会福祉協議会福栄支所

※領収書が必要な場合は、窓口にてお申し出ください。

3月11日に東日本地域において、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の巨大地震が発生しました。震災に見舞われ亡くなられた皆様のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

萩市では、この地震の被災地に対する義援金の受付を行っていますので、ご協力をお願いいたします。寄せられた義援金は、被災地の自治体へ送るとともに、被災地から萩市へ緊急避難された方への支援などに活用することとしています。

義援金

■義援金箱設置場所 左表

■受付期間 4月15日（金）まで

（状況により延長します）

■受付時間

○子育て支援課 各総合事務所 午前8時30分～午後7時（土・日曜日も受け付けます）

救済物資

3月末で受け付けを休止します

市民の皆さんから多くのご支援をいただきありがとうございます。救済物資の受付については、4月1日から当面休止させていただきます。再度受付を行うこともありますが、改めてお知らせします。

■問い合わせ

子育て支援課（25・33550）

被災者受入ボランティアとホームステイ受入先の募集

市では、被災地から緊急避難する家族や子どもたちのために市営住宅や青少年の宿泊施設などを用意しています。また、市内各世帯でのホームステイや通学・通園を含めた学習の場など受け入れ態勢を整えることとしています。

このため、ホームステイの受け入れ世帯と、青少年の宿泊施設で生活のお世話をしていただけるとボランティアスタッフを募集します。

■申し込み

企画課（25・33569）
子育て支援課（25・33350）

「東日本地震災害を救援する萩市の会」が設立

萩市民として、被災地を支援していかうと3月15日に市内の多方面の団体が参加し「東日本地震災害を救援する萩市の会」（会長・野村市長）が設立されました。当面、義援金の募金活動に取り組み、これからの状況を見ながらボランティアの派遣や被災者の受け入れなどにも取り組んでいくこととなりました。

今後、市内の団体にも参加を呼びかけ、活動の輪を更に広げていくこととしています。（3月22日現在、210団体が加盟）

■申し込み

子育て支援課（25・33350）



萩市の救援状況

□ 救援物資の発送

市では、市民から寄せられたタオルや毛布等の救援物資を被災地へ向けて送っています。

旭地域では、旭サミットで親交のあった茨城県銚田市（旧旭村）から救援要請を受け、3月16日にタオル・毛布等の提供を地域で呼びかけました。寄せられた多くの物資の中には「元氣を出して頑張つて」「応援しています」などのメッセージが添えられています。さらに、市役所本庁と浜田市で、紙おむつ等を積み込み大型トラックは銚田市へ出発。18日



皆さんのおもいを被災地へ送りました

無事到着しました。さらに、第2陣の救援物資を24日岩手県災害対策本部へ発送しました。

□ 皆さんから寄せられた義援金・救援物資

3月14日から受付を始めました。市民の皆さんの多くのご協力ありがとうございます。

義援金	1,385万1,150円
タオル	9,589枚
下着	1,370枚
紙おむつ	238箱と3,683枚
毛布	364枚
カップめん	524個
インスタントスープ	26箱と140個

(3月24日現在)

□ 被災者の受け入れ・支援

～2組4人を受け入れ、教育や生活をサポートしています～
市では、被災して萩での支援を希望した2人の子どもと、1家族を受け入れています。

福島県須賀川市在住の中学3年生と小学5年生の姉弟2人は、3月16日から市内の知人宅に避難しており、市では衣類や文具などの用意、登校面での支援を行っています。また、福島第一原発のある福島県大熊町の猪狩さんご夫婦は、24日から萩に一時移住しています。市では市営住宅と当面必要な生活用品などの支援を行っています。

□ 職員の派遣

◇ 救助捜索活動の支援

～生存者を探して～

被災者の救助捜索活動を行うため、萩市消防署職員5人が山口県緊急消防援助隊として、宮城県石巻市で捜索活動を行いました。萩を3月14日に出発し、石巻市の牡鹿半島付近で捜索活動を行い、22日に帰還しました。石巻市は地震・津波の被害が甚大で、建っている建物は皆無で集落が壊滅の状況。その中で、生存者を探し求める捜索活動を早朝から行いました。

現地での活動を終えた隊員は「映像どおり悲惨な状況。また余震が続き、夜は氷点下の冷え込み、電気もなく厳しい状況でした。今回の経験を生かすためにも、もし萩で震災が起きたらを想定し、日々の活動に励みます」と話しました。

◇ 給水活動の支援

～命の水をつないで～

断水地区の給水活動を行うため、萩市上下水道部職員4人が日本水道協会の要請を受け、宮城県仙台市で給水活動を行いました。3月14日に萩を出発し、宮城県仙台市で給水活動を行い、23日に帰還



宮城県仙台市での給水活動

しました。仙台市泉区では家屋の倒壊は比較的少ないものの、水道管等は破損し、生活に欠かすことのできない水を給水所まで運ぶ大切な役割を果たしました。「『遠いところを来てくれてありがとう』と声をかけていただいたり、食料や燃料も不足し命懸けで生活している方々から貴重なコーヒーやお菓子などをいただき励みになりました」と派遣した職員。引き続き、第2陣の4人が22日出発し、給水活動を行っています。

前期 4月～9月

移動図書館

巡回予定表

お届けします お手元に!

「まなぼう号」では、毎週金曜日に育英小学校で、「やっちゃんの青空教室」を開催しています。「まなぼう号」の本を使ってなぞなぞやクイズ、折り紙などを一緒に体験し、本の紹介や貸出をしています。ぜひご利用ください。



移動図書館「わくわく号」は12月21日から休んでいましたが、3月21日に新しい図書館が開館し、22日から運行を再開しました。

「わくわく号」では延べ1万8,570人が4万6,208点を、「まなぼう号」では、延べ5,395人が1万8,695点の貸出を利用されています。(平成21年)

問い合わせ

萩図書館(25・6355)、
須佐図書館(08387・6・5500)

コース	曜日	ステーション・時間							
わくわく号 (萩・川上・むつみ・旭・福栄地域)	1 木 (第1・3)	山田保育園 9:30~10:00	白水小学校 10:10~10:35	萩幼稚園 10:50~11:30	三見小・中学校 12:45~13:15	三見保育園 13:25~13:45	さんみ苑 13:55~14:20	三見市仁王会館 14:35~14:55	殿河内公会堂前 15:15~15:35
	2 金 (第1・3)	萩光塩学院幼稚園 9:30~9:50	土原保育園 10:00~10:25	住の江保育園 10:35~11:00	倉江池田酒店 11:15~11:35	椿西小学校 13:00~13:35	椿保育園 13:45~14:15	春日保育園 14:30~14:55	木間小・中学校 15:50~16:20
	3 木 (第2・4)	大井保育園 9:50~10:15	山口県はぎ園 10:20~10:45	山口県漁協大井湊支店 10:55~11:20	山口県漁協大井浦支店 11:30~11:50	大井小学校 13:00~13:30	越ヶ浜小学校 14:00~14:20	越ヶ浜せり場 14:30~15:20	越ヶ浜保育園 15:30~16:00
	4 金 (第2・4)	萩焼会館 9:30~9:55	萩総合支援学校 10:10~10:40	日の丸保育園 11:00~11:40	椿東小学校 13:00~13:40	椿東保育園 14:00~14:30	指月園 14:40~15:00	新川児童公園 15:10~15:30	
	5 火 (第1・3)		佐々並小学校 10:20~10:35	あさひ保育園 佐々並分園 10:45~11:15	佐々並中学校 13:00~13:30	旭活性化センター 13:40~14:10	レストステーションつつじ 14:30~14:50	明木図書館 15:00~15:25	明木中学校 15:40~16:20
	6 水 (第1・3)		明木小学校 10:05~10:35	あさひ保育園 10:45~11:10	川上中学校 13:00~13:20	かわかみ苑 13:30~14:00	川上公民館 14:05~14:25	川上小学校 14:30~15:00	川上保育園 15:10~15:40
	7 火 (第2・4)		福川小学校 10:10~10:30	JA高保支所 11:00~11:20	むつみコミュニティセンター 11:30~11:50	むつみ中学校 13:00~13:25	むつみ生涯学習資料館 13:40~14:10	ハビネスふくえ 14:40~15:10	福川保育園 15:20~15:50
	8 水 (第2・4)		むつみ小学校 10:10~10:40	むつみ保育園 10:45~11:20	福栄中学校 13:00~13:25	萩市役所紫福支所 13:40~14:00	紫福園 14:15~14:40	紫福小学校 14:50~15:20	紫福保育園 15:30~16:00
まなぼう号 (須佐・田万川地域)	田万川 火 (第2・4)		小川支所 11:00~11:30	小川分園 12:45~13:00	小川小学校 13:00~13:15	阿北苑 13:25~13:45	田万川保育園 14:40~14:55	多磨児童クラブ 15:05~15:20	介護サービス ぬくもり 15:25~15:40
	須佐A 毎週水		すさ苑 10:30~11:00	生活支援ハウス寿 11:05~11:20	青葉台公民館 12:45~13:05	須佐中学校 13:10~13:40	みやこ編物 14:05~14:20	育英元気っ子 14:35~14:55	萩社協北支所 須佐事務所 15:00~15:20
	弥富 毎週木		多磨小学校 10:05~10:20	弥富小学校 12:50~13:10	鈴野川小学校 13:30~13:45	森林組合 14:05~14:20	弥富保育園 14:25~14:45	弥富公民館 14:55~15:20	
	須佐B 毎週金		山口県漁協須佐支店 10:30~10:50	しんわ苑 12:30~12:45	育英小学校 12:55~13:30	須佐保育園 13:40~14:00			

副市長2人体制

市では、4月1日付けで三原正光氏（59歳、西田町）を副市長に選任し、現職の瀧口治昭氏と副市長2人体制をスタートさせます。

市では、平成19年に副市長の定数を2人以内とする条例を制定しましたが、現在まで1人体制を維持してきました。

しかし、新清掃工場の建設、地域医療再生などの大きな懸案事項や、世界遺産登録の推進、合併後の広域行政の推進など多くの課題を抱え、水道行政では専任の水道管理者を置かず、市長が管理者としての職務を行うなど、市長の権限とそれに伴う事務量が大幅に増大してきました。

これらの懸案事項や多くの課題に迅速・的確に対応するため、トップマネジメント体制を強化することとし、副市長を2人体制としました。



みはらまさみつ
三原正光
(西田町)

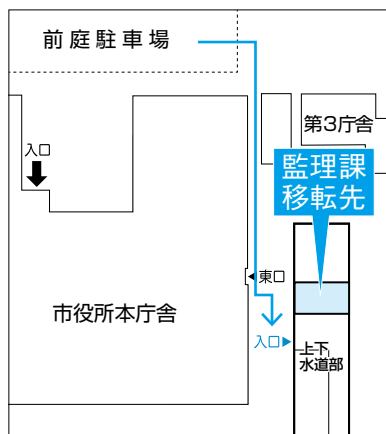
昭和53年に萩市に入庁。教育次長、建設部長、福栄総合事務所長、議会事務局長などを歴任し、平成23年3月に萩市を退職。59歳。

三原副市長は、土木建築および下水道分野を所管するほか、都市計画事業などの調整を行います。任期は、平成27年3月31日までの4年間。

◆新たな副市長の執務室は、市役所本庁舎2階（現在の監理課）となります。



◆監理課は、3月28日（月）から、本庁舎2階から上下水道部2階に移転します。



定住自立圏構想 「中心市宣言」 を行いました

市では、国の進める定住自立圏構想に基づき、「中心市宣言」を、3月24日に行いました。農林水産業の担い手確保や医療体制の維持などの課題について、阿武町と協力し、圏域住民が将来にわたり安心して暮らせる地域づくりに取り組みます。

◆定住自立圏構想とは

全国的に人口減少、少子高齢化が進む中、地方圏において安心して暮らせる地域を形成し、三大都市圏への人口流出を食い止めるとともに、地方圏への人の流れを創出するための国（総務省）の施策です。

本市と阿武町からなるこの圏域では、全国よりも早いテンポで少子高齢化が進行しており、主要産業である農林水産業の担い手の確保、高齢社会での移動手段の確保、医療体制の維持など多くの課題が生じています。

このような中、地理的、経済的に密接な関係にある本市と阿武町とが互いに協力し、圏域全体の課題解決を図る取り組みが必要となっており、本市では、この圏域のマネジメント等において中心的な役割を担う意思や、阿武町と協力する取り組みなどを記載した「中心市宣言書」を作成し、市役所本庁市政情報コーナー、各

総合事務所、萩市ホームページで公表しています。

◆想定される主な連携項目

- ・ 救急センター整備など救急医療体制の再構築、医療従事者の確保
- ・ 担い手の育成、確保など農林水産業の振興
- ・ 消防や廃棄物処理対策など、住民生活に密着した行政サービスの提供
- ・ 文化・教育施設の充実・活用
- ・ 山陰自動車道や小郡萩道路などの基幹道の整備促進

◆今後の取り組み

今後は、協力をする具体的な取組事項について、本市と阿武町が、両議会の議決を経たうえで「協定」を締結し、民間有識者等による懇談会、パブリックコメント（意見公募手続）を行った後、具体的な事業等を記載した「共生ビジョン」の策定を進めていきます。

■問い合わせ

企画課（25・3102）

HAGI 情報 案内板

Ask

問い合わせ
電話番号(代表)

本庁 0838-25-3131
川上総合事務所 0838-54-2121
旭総合事務所 0838-55-0211
福栄総合事務所 0838-52-0121
むつみ総合事務所 08388-6-0211
須佐総合事務所 08387-6-2211
田万川総合事務所 08387-2-0300

お知らせ



児童扶養手当、特別児童扶養手当、特別障害者手当等の変更

1月に平成22年全国消費者物価指数の実績値(対前年比で0.7%の下落)が公表され、その結果、平成23年度の児童扶養手当額について、「児童扶養手当法」による児童扶養手当の額等の改定の特例に関する法律」の規定により、平成22年度の手当額と比べ0.4%引き下げとなります。

※平成22年12月分～平成23年3月分の児童扶養手当および特別児童扶養手当は、改正前の金額で4月11日に支払われ

①問い合わせ

手当(月額)		改正前 (22年度)	改正後 (23年度)
児童扶養手当	全部支給	41,720円	41,550円
	一部支給	41,710円 ～9,850円	41,540円 ～9,810円
特別児童扶養手当	1級	50,750円	50,550円
	2級	33,800円	33,670円
特別障害者手当		26,440円	26,340円
障害児福祉手当		14,380円	14,330円
福祉手当		14,380円	14,330円

児童扶養手当(子育て支援課(25・35336)、その他手当(福祉課(25・3523))、

各総合事務所市民窓口部門

平成23年度の妊婦健康
診査支援

健やかな赤ちゃんの誕生を願って市では妊婦健康診査を次のように変更し、新たに妊婦歯科健康診査を公費負担し無料で実施します。

妊婦健康診査(全14回)

- 1回目にヒトT細胞白血病毒ウィルス1型(HTLV-1)抗体検査を追加
- 8回目に新たにクラミジア抗原検査を追加

- B群溶血性レンサ球菌検査を10回目から8回目に変更
- 妊婦歯科健康診査(1回)

- 歯科健診項目 むし歯の有無、歯周疾患の有無、歯石の有無、口の中の健康について相談等

■ 対象者 住民登録のある妊婦

■ 持参品 母子健康手帳と受診券(受診券は母子手帳と同時に配布されます)

■ 料金 無料

■ 実施機関 萩市歯科医師会 および阿武歯科医師会に属する受託医療機関

ふるさと寄付

2月1日～28日で、40件、582万5000円の寄付の申込みがありました。

ありがとうございました。
(平成22年度累計681件、1669万5000円)

【500万円】大谷重友(島根県)
【30万円】野村茂治(福岡県)
【5万円】前田信太郎(東京都)
【2万円】宮武俊彦(兵庫県)
【1万円】村田憲司(埼玉県)、
矢野雅博(東京都)、森川光也(愛知県)、横山豊(福岡県)

※本人の承諾をいただいたもののみの掲載しています。(8件)

※健診を受けるには医療機関に事前予約が必要です。

①問い合わせ

健康増進課
(26・0500)

子宮頸がんワクチン接種に対する助成期間を延長します

市では、平成22年度の中学1年から高校1年に該当する女子生徒の子宮頸がん予防(HPV)ワクチンの任意予防接種を、1月から無料で実施しています。

3月に入り全国的にワクチンの供給不足が生じたため、助成期間を平成24年3月31日まで延長します。

■ 対象者 中学2年～高校2年、中学1年(新たな対象者)

■ 接種費用 無料
■ 実施医療機関 市内の予防接種受託機関等
※事前に医療機関へ予約が必要です。

①問い合わせ

健康増進課
(26・0500)

下水道に異物を流さないでください

市内各地でマンホールポンプが詰まる故障が発生しています。下水道に布くずや紙おむつ、ビニール製品などの水に溶けない異物を流すと、ポンプ等の故障の原因となりますので、絶対に流さないでください。下水道使用上の注意を再度お知らせします。

①台所で油(食用油、機械油)

を流さないでください。

②トイレには、トイレレットペーパー以外使用しないでください。

③下水道管にガソリン、灯油などは絶対に流さないでください。また、マンホールを開けて土砂などを流さないでください。

④汚水マスなどは、月1回程度点検し、フタを開け掃除してください。(マイナストライパーなどで簡単に開きます)

※トイレの詰まり、マスまたは排水設備等の故障は、排水設備工事を行った市の指定工事店へ連絡してください。

また、公共マスおよび下水道本管の故障は、市の下水道建設課へ連絡してください。

①問い合わせ
下水道建設課

(25・4651)

指定ごみ袋の無料配布は4月下旬から行います

市では世帯数に応じて、指定ごみ袋を無料で配布しています。世帯人数の確定は、住民異動が落ち着く4月8日時

点の住民基本台帳を基に行うため、市から各町内会等へのごみ袋の配送は4月下旬から順次行います。

※無料配布した指定ごみ袋を他のごみ袋へ交換を希望される場合は、環境衛生課、支所・出張所、各総合事務所市民窓口部門までご持参ください。(1枚から交換できます)

■無料配布枚数

世帯人数	燃やせるごみ(青色)	プラスチック製容器包装(黒色)
1~2人	20枚	10枚
3~4人	40枚	10枚
5人以上	40枚	20枚

①問い合わせ

環境衛生課 (25・3146)

各総合事務所市民窓口部門



津波注意報等が発令された場合は？

市民の皆さんへの伝達手段

- サイレンの吹鳴 (消防署、支所・出張所)
- 消防車などによる車両広報
- 漁協などの屋外スピーカー
- エフエム萩、防災行政無線
- 萩市防災メール (発令から3分程度で加入者全員に自動配信)



これらの情報を確認したら

- 直ちに高い所へ避難する
- 高台がない場合は、周辺のできるだけ丈夫な建物(鉄筋コンクリート造など)の2階以上に避難する
- 注意報・警報が解除されるまでは、絶対に戻らない

津波情報は地震発生から5分程度で気象庁から発表されますが、萩市では津波注意報等が発令されると、発令の種類に応じて、沿岸地区に避難準備情報、避難勧告、避難指示を発令します。

市民の皆さんへの情報伝達は、サイレンの吹鳴や、消防車などによる車両広報、防災行政無線や萩市防災メールなどによりお知らせします。これらの情報を確認したら直ちに高い所へ避難してください。

津波から身を守るには、早く高い所に避難することです。高台がない場合は、周辺のできるだけ丈夫な建物(鉄筋コンクリート造など)の2階以上に避難してください。

避難したら注意報・警報が解除されるまでは、絶対に戻らないでください。

また、揺れの小さな地震でも、長時間ゆっくりとした揺れの場合、津波が来襲する場合があります。

災害対策に「これで大丈夫」というものはありません。普段からの準備をお願いします。

①問い合わせ
防災安全課

(25・3808)

サイレンの吹鳴パターン	市の対応	サイレンの吹鳴パターン	
		発令	解除
津波注意報	避難準備情報	10秒吹鳴 →2秒休止	5分程度 繰り返し
津波警報	避難勧告	5秒吹鳴 →6秒休止	
大津波警報	避難指示	3秒吹鳴 →2秒休止	

お知らせ



萩清掃工場で廃プラスチック類の焼却を開始します

ごみの分別方法は変更ありません

「燃やせないごみ」として取り扱っている廃プラスチック類は、これまで、大井不燃物埋立処分場で破砕後、民間施設で焼却処理してまいりました。

萩清掃工場では処理できないか検討・燃焼試験を行ってきた結果、ダイオキシン類測定値はすべて基準値内で、環境に影響がない結果が出ましたので、4月から廃プラスチック類は、萩清掃工場焼却処理します。

これにより、民間施設での焼却費用の軽減が図られます。

【焼却する廃プラスチック類】おもちゃ類、家電製品、靴、カバン、ボール、プラスチックハンガー等

①問い合わせ

環境衛生課(25・3146)

募集



萩公共サービス職員(パート)

萩公共サービスが市役所の総合受付業務、案内・電話交換業務を受託するため、職員(パート)を募集します。

■募集人員 6人

■募集職種 市役所窓口受付、窓口案内、電話交換

■応募資格 パソコン操作のできる方

■勤務場所 市役所本庁

■勤務日 平日(12月29日、30日、3月末の日曜日は勤務あり)

■勤務時間 午前8時20分～午後5時20分(木曜日は午後7時まで)

■給与 日給6000円程度

■有給休暇 労働基準法により付与

■社会保険 健康保険、厚生年金保険、雇用保険労災あり

■制服 貸与

■採用予定日 5月2日

■雇用期間 平成24年3月31日まで(更新あり)

■面接試験 4月22日

■応募方法 4月11日までに、市販の履歴書(写真貼付)を郵送または持参

②申し込み

〒758-0025萩市土原526 サンライフ萩内萩公共サービス(26・1333)

萩景観賞の候補

今年度のテーマは「看板部門」です。看板のほか「のれん」や「店頭幕」等の広告物全般が対象です。また、テーマ以外のものを「自由部門」として募集します。

看板部門

○周囲の景観と調和したもの
○萩の歴史的景観を損なわないもの

○萩仕様の企業看板

※萩市屋外広告物等に関する条例に適合していること

自由部門

○美しく残したいと思わせる萩にふさわしい景観を形成している建築物、工作物、まちなみ等

※指定文化財、伝統的建造物、景観重要建造物等に指定されている建築物等や伝統的建造物群保存地区、重点景観計画

募集 萩探訪ツアー参加者

市内各地域を巡り、歴史、風土・文化等を体験する「萩探訪ツアー」を実施します。今年度も全4回を予定しています。

須佐湾遊覧船ツアー

イカ釣り漁船または遊覧船での須佐湾周遊を楽しみ、イカの塩辛づくりを体験するツアーです。

■とき 5月6日(金) 午前9時～午後4時

■内容 イカ釣り漁船、遊覧船による須佐湾周遊、イカの塩辛づくり体験、田万川温泉道の駅訪問等

※内容は多少変更する場合があります。

■対象者 市内在住の方(小学生以下保護者同伴)

■参加料 500円(昼食代、

区域等に指定されているまちなみは対象外です。

■募集締切 6月30日(木)

■応募方法 都市計画課備え

乗船料等別)

※昼食は、須佐の海や山の幸等を使用した弁当を予定

■申込期間 4月4日～15日

■募集人数 40人(先着順)

③主催・申し込み

地域政策調整課(25・3819)

今後の予定

【第2回】三見・大井をめぐるツアー(6月)

【第3回】萩・長門峡観光遊覧船ツアー(9月:川上地域ほか)

【第4回】地域の資源を活用した体験プログラムツアー(11月:むつみ地域ほか)

※ツアーの内容や実施時期を変更する場合があります。



イカ釣り漁船での須佐湾周遊

付けの応募票または任意の用紙に候補物件の名称、所在地、部門、応募(推薦)理由、応募者(推薦者)の住所、氏名、

平成23年度の市税納期

今年度の市税の納期は、次のとおりです。納め忘れの心配がない口座振替を利用されるなど、納期内の納付にご協力をお願いします。

固定資産税および都市計画税

第1期	5月16日～31日
第2期	7月16日～8月1日
第3期	12月16日～1月4日
第4期	2月16日～29日

市県民税

第1期	6月16日～30日
第2期	8月16日～31日
第3期	10月16日～31日
第4期	1月16日～31日

軽自動車税

全期	5月16日～31日
----	-----------

※納付書が届き次第、早めに納めることもできます。

納期を過ぎて支払う場合、督促料や延滞金がかかる場合があります。

①お問い合わせ 収納課 (25・3575)

電話番号を記入のうえ、郵送、メールまたは持参

※自薦他薦は問いません。応募票は秋市ホームページからダウンロードできます。

■審査 市民投票(8月)、景観審議会(9月予定)

■表彰 10月(予定)

②申し込み

〒758-8555 萩市

都市計画課 (25・3647、tosikei@city.hagi.lg.jp)

田床山散策と山の幸を味わう会

■とき 4月23日(土) 午前9時30分～午後1時30分(受付9時15分) ※小雨決行

■ところ 田床山中央広場

※現地集合困難な方は、申込時にお申し出ください。

■内容 田床山を散策、山野草の天ぷらづくり

■持参品 弁当(おにぎり程度)、水筒

※山歩きのできる服装で参加してください。

■参加料 200円(材料費)

■定員 30人程度

③主催・申し込み 4月15日までに、林政課(25・4194)へ

介護者おしゃべり会

介護者同士が話し、リラックスクスする場です。経験談を聴

くことで、介護の不安や心配ごとを解消しませんか。

■とき 原則毎月10日午後1時30分～3時

■ところ 総合福祉センター

■参加料 1回100円

※事前申し込み不要で、どなたでも参加できます。

■主催 はぎ介護者家族会

④問い合わせ 萩市社会福祉協議会(22・2289)

お詫びと訂正

市報3月15日号20ページの春の山野草料理教室の記事で、申込期限は4月14日でした。お詫びの上、訂正します。

側溝清掃(萩地域)にご協力を!

ハエ、蚊等の害虫が発生する季節を快適に過ごすため、側溝清掃にご協力をお願いします。市では側溝から出た汚泥を表のとおり収集します。

【お願い】

◎側溝清掃は、町内会単位で、側溝汚泥収集計画表の直前の土曜日または日曜日に行ってください。

◎各地区の実施日は、町内会によっては変更される場合がありますので、事前に町内会にご確認ください。

※高齢や病弱な方など側溝清掃にご協力いただくことが困難な方には、町内会の格別のご配慮をお願いします。

段ボール箱等に入れ、交通の支障にならない場所にまとめて集積してください。収集車が入ることができない所や見えにくい所では収集が困難です。必ず広い道路、通路まで出して、集積場所を環境衛生課にご連絡ください。

- ・汚泥以外のごみは収集できません。
- ・清掃を実施された場合は、汚泥の集積場所をご連絡ください。
- ・溝蓋を上げるためのボール等を用意しています。利用される場合は、事前に環境衛生課にご連絡ください。

⑤問い合わせ

環境衛生課(25・3661)

収集日	収集地区
4月18日(月)～22日(金)	新川西・南区、前小畑2区、後小畑、玉江浦2区、大井後地
4月25日(月)～4月28日(木)	平安古、城東全区、樽屋町、今魚店町、恵美須町、瓦町、上五間町、下五間町、越ヶ浜全区
5月9日(月)～13日(金)	土原1区、唐樋町、江向全区、河添、堀内、北古萩全区、米屋町、東田町全区、西田町、吉田町、今古萩町、無田ヶ原口、霧口、倉江
5月16日(月)～20日(金)	川島、土原2・3区、御許町、東浜崎町2区、目代、中津江全区、上野、中の倉、松本市、船津、無田ヶ原
5月23日(月)～27日(金)	浜崎新町全区、浜崎1・2・4区、中小畑、椿全域(霧口・金谷・青海除く)、山田全区(木間除く)、玉江全区、三見全域(床並・市・吉広・河内除く)
5月30日(月)～6月3日(金)	金谷

募集



山口県健康福祉祭美術展の作品

この美術展での優秀作品は、10月に開催される「全国健康福祉祭くまもと大会美術展」へ出品されます。

■とき 6月11日(土)～13日(月)

■ところ 防府市地域交流センター「アスピラート」

■対象者 県内に在住している60歳以上(昭和27年4月1日以前に生まれた方)のアマチュアの方

■募集作品 日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真

※未発表の作品に限ります

■申込方法 5月6日まで
に、介護保険課 各総合事務所または老人クラブ事務局へ
備え付けの応募用紙を提出

①問い合わせ
介護保険課

(25・3137)

姉妹都市蔚山広域市の大学生ホームステイ

山口福祉文化大学は、昨年

に引き続き、学術交流協定を結んでいる大韓民国の蔚山大学から人文学部日本語日本学科3年生20人を、語学研修生として受け入れます。研修中は市内で文化体験、地域学習、学校交流の外、ホームステイなどによる市民交流を行います。

■期間中、週末を利用したホームステイにご協力いただける市民を募集します。詳しくは、説明会を開催しますのでご参加ください。

①問い合わせ
研修期間・人数

5月9日(月)～6月15日(水)・20人(男4人、女16人)

■受入期間 研修期間中の各週末(1泊2日程度)

■説明会 4月15日(金)午後2時～3時 山口福祉文化大学

■募集期間 4月1日～22日

①問い合わせ
山口福祉文化大学

(24・4000) 松岡

講演・講座



音訳奉仕員養成講座

視力障がい者の理解と音訳技術の習得を目的に音訳奉仕員養成講座を開催します。

■とき 5月12日(木)～平成24年3月8日(木)(毎月第2・4木曜日)午後1時30分～3時30分

■ところ 萩図書館、総合福祉センター

■対象者 初心者の方

■内容 音訳の研修
■参加料 無料(テキスト代実費)

①申し込み

4月30日までに、萩市社会福祉協議会(22・2289)

井上、または福祉課(25・3523)へ

外国人のための日本語講座(春期)

萩市および近郊にお住いの外国人が円滑に生活できるように、基礎的な日本語と生活習慣を習得するための日本語講座を開催します。

■とき 4月13日～7月6日の毎週水曜日午後7時～9時(5月4日は休講)

■ところ サンライフ萩

■内容 初級I・II

募集!!

中央公民館教室

①主催・申し込み 4月1日から、中央公民館(25・3590)へ

講座	期間	曜日(原則)	時間	回数	定員	受講料(年額)
簡単なお菓子づくり教室 (①昼の部、②夜の部)	5月16日～2月20日	月曜日	① 13:30～ ② 19:00～	全10回	各20人	5,000円 ②(中・高生は半額)
フラワーアレンジメント教室 (①夜の部、②昼の部)	①6月9日～2月16日 ②6月14日～2月14日	①木曜日 ②火曜日	① 19:00～ ② 10:00～	各4回	各12人	2,000円 ①(中・高生は半額)
和食教室	5月31日～2月21日	火曜日	9:30～	全5回	30人	2,500円
季節の本格中華教室	5月25日～2月22日	水曜日	9:30～	全10回	30人	5,000円
英会話教室	5月12日～12月22日	木曜日	19:00～	全24回	30人	12,000円 (小4～高生は半額)
太極氣功教室(前期・後期)	5月6日～3月23日	金曜日	13:30～	各20回	各30人	前期・後期各10,000円
入門ヨガ教室	5月17日～3月6日	火曜日	10:00～	全20回	20人	10,000円
中央歴史講座	5月27日～3月23日	金曜日	10:00～	全11回	60人	3,000円
中央高齢者教室 ①ゆうゆうセミナー ②書道講座(補講7回) ③園芸講座 ④倶楽部講座(俳句・歌謡・ 絵手紙・はがき絵・布絵・老 化防止教室) ⑤全体行事 (作品展、研修旅行など)	4月～3月	①水曜日 ②月曜日 ③火曜日 ④各曜日	①②③ 9:30～ ④ 13:30～ 布絵 10:00～ 老化防止教室 10:15～	①全6回 ②全5回 ③全5回 ④通年		① 500円 ②③ 1,000円 (書道講座補講 3,500円) ④ 3,500円～6,000円 ⑤実費
子ども絵画教室	5月28日～12月	土曜日	9:00～	全10回	30人	実費

講師 市民ボランティア

■受講料 1000円(テキスト代500円別途)

※外国人に日本語を教えるボランティアアスタップを募集しています。(資格・経験不問)

☑主権・申し込み

日本語クラブ萩(090・7778・5759) 中嶋

試験



下水道排水設備工事責任技術者

市では、排水設備工事を適切に行うため、指定工事店制度を採用しており、この指定がなければ排水設備工事の施工ができません。

指定工事店の指定を受けるには、下水道排水設備工事責任技術者が1人以上専属していることが要件となります。

今回、下水道排水設備工事責任技術者の試験が次のとおり行われます(隔年実施)。

■とき 7月11日(月) 午前10時30分～午後0時30分(受付9時30分～10時)

■ところ 山口県セミナー

パーク(山口市)

■申込期間 5月2日～23日

■申込方法 下水道建設課または各総合事務所産業振興部門備え付けの申込用紙を提出

☑申し込み

下水道建設課 (25・4651)

相談



人権・行政・公証相談

■とき 4月5日(火) 午前10時～正午

■ところ 総合福祉センター

■内容 境界線問題、いじめ・体罰の問題、家庭内・近隣とのトラブル、国・県・市への要望、苦情、遺言、法定後見・離婚等

※受付は会場で行います。

☑主権・問い合わせ

市民活動推進課

(25・3373)

消費生活(多重債務) 無料法律相談会・心の健康相談会

平成23年度から多重債務相談に合わせ心の健康相談会も

開催します。

■とき 4月8日(金) 午前10時～正午

■ところ 総合福祉センター

■司法書士 吉武要一

■対象者 市内在住の方(先着4人、1人30分)

※事前予約制(当日受付可)

☑主権・申し込み

萩市消費生活センター

(25・0999)

無料法律相談(予約制)

■とき 4月27日(水) 午前10時～午後3時

■ところ 市役所本庁

■弁護士 榎木貴之

■対象者 市内在住の方(先着12人、1人20分)

※事前に予約が必要です(4月1日から受付開始)。

☑主権・申し込み

市民活動推進課

(25・3373)

萩博物館

025・6447

萩・北浦クジラ文化

・西日本最大捕鯨漁場の軌跡・

4月23日(土)～6月19日(日)

クジラが明治維新の立役者であり、私たちが、クジラによつて生かされてきたという知られざる事実を含めて分かりやすく紹介します。

萩・北浦地域とクジラとの、深いかわりについて再発見できます。大きさを体感できる全長8mのミンククジラ骨格標本は必見です。

なつかしい日本のふるさと・萩

～1930年代の映像・

絵画から～

開催中～4月10日(日)

1935年(昭和10年)の「萩史蹟産業大博覧会」映画をはじめとし、1930年代の映像や絵画からは、生き生きとした萩のまちがよみがえります。会期が残りわずかとなりました。お見逃しなく。

◆平成23年度年間展示案内

種別	展示会名	期間
特別展	伝説のクジラキングを追い！ - ピノキオのクジラ探訪記 -	7月2日(土)～9月4日(日)
企画展	幕末明治の人物と風景 - 藩都萩に眠る古写真から -	9月17日(土)～11月20日(日)
特別展	藤田伝三郎翁生誕170年記念 日本の近代を拓いた萩の産業人脈 - 藤田伝三郎とその時代 -	12月1日(土)～平成24年4月10日(日)

■開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) ※年中無休

■観覧料 大人500円、高・大学生300円、小・中学生100円

■年間パスポート 大人1500円、高・大学生900円、小・中学生300円

期限内であれば何度でも観覧することができます。お得なパスポートをこの機会に作りませんか。

相談



行政相談委員が委嘱されます

平成23年4月1日に総務大臣から8人の方が行政相談委員に委嘱されます。

行政相談委員は、皆さんの相談相手として、役所の仕事(国の仕事や独立行政法人、特殊法人の仕事)に関する苦情や要望を受け付け、助言や関係機関に対する通知等を行っています。

各地域で定例の相談所を開いていますので、お気軽にご利用ください。なお、相談日は市報の情報カレンダーに掲載してあります。相談は無料で、相談内容などの秘密は守られます。

【行政相談委員】

- 永田 誠 (萩地域・再任)
- 河村 正男 (萩地域・再任)
- 神崎 勝代 (川上地域・再任)
- 宮本 英次 (田万川地域・再任)
- 小野 良夫 (むつみ地域・再任)
- 廣田 欽哉 (須佐地域・再任)
- 加藤 善隆 (福栄地域・再任)
- 藤本 肇 (旭地域・新任)



藤本 肇(新任)

①問い合わせ

市民活動推進課

(25・3373)

知的障がい者巡回相談

18歳以上の知的に障がいのある方を対象に巡回相談会が開催されます。

■とき 5月12日(木) 午前10時～午後3時

■ところ サンライフ萩

■内容 療育手帳相談、年金相談等

■相談員 知的障害者福祉司、精神科医師等

■持参品 療育手帳、身体障害者手帳、障害基礎年金証書等

■主催 山口県知的障害者更生相談所

②申し込み

4月25日までに、福祉課障がい福祉係(25・3523)へ

スポーツ



萩市民春季バレーボール大会

■とき 4月24日(日) 午前9時～

■ところ 市民体育館

■対象者 市内在住の社会人女性

■チーム編成 原則として行政区単位ですが、チーム編成が困難な場合は、隣接行政区との混成出場もできます(萩地域以外については、地域単位でのチーム編成可)。25歳以下の選手は4人以内で出場可

■申込方法 4月15日までに、市民体育館備え付けの申込書を提出

■主催・申し込み スポーツ振興課

(25・7311)



萩・大茶会

◎前売券販売中

今年も萩焼と萩の茶の湯文化を、全国から訪れる観光客や市民に紹介する「萩・大茶会」を開催します。

新緑が萌える指月公園や萩城下町で、一服のお茶をお楽しみください。

■とき 5月3日(火・祝) 4日(水・祝) 午前10時～午後3時

■ところ 萩城跡指月公園、旧厚狭毛利家萩屋敷長屋、萩博物館

■内容 薄茶4席の接待、琴・尺八の演奏、生け花展・茶菓子の販売ほか

■茶券【前売券】セット券Ⅱ 2000円(薄茶4席)、セット券Ⅰ 1100円(薄茶2席)

■販売所 観光課、萩市観光

今年も萩焼と萩の茶の湯文化を、全国から訪れる観光客や市民に紹介する「萩・大茶会」を開催します。

新緑が萌える指月公園や萩城下町で、一服のお茶をお楽しみください。

■とき 5月1日(日)～5日(木・祝) 午前9時～午後5時30分

■ところ 市民体育館

■内容 萩焼即売会、萩焼ろくろ体験、テーブルコーディネートネット展、萩特産品販売

萩商工会議所内萩焼まつり実行委員会事務局(25・3333)



協会、萩商工会議所、萩温泉旅館協同組合

①問い合わせ

観光課(25・3139)

茶券の特典

★指月公園の入園料および旧厚狭毛利家萩屋敷長屋の観覧料が含まれています

★萩博物館の企画展「萩・北浦のクジラ文化」の観覧料を一般400円、高校・大学生240円、小・中学生80円に、

山口県立萩美術館・浦上記念館特別展示「ルーシー・リッ展」の観覧料を一般800円、70歳以上・学生600円に割引

くろ体験、テーブルコーディネートネット展、萩特産品販売

萩商工会議所内萩焼まつり実行委員会事務局(25・3333)

萩焼まつり

第21回

萩焼まつり

くろ体験、テーブルコーディネートネット展、萩特産品販売

萩商工会議所内萩焼まつり実行委員会事務局(25・3333)

ツインシネマ上映案内

☎26・6705 ★火曜日休館

- ナルニア国物語／第3章:アスラン王と魔法の島(3D、吹替版) 上映中～
- イナズマイレブン最強軍団オーガ襲来 上映中～4/10
- GANTZ 上映中～4/22
- 毎日かあさん 4/9～5/6
- ガリバー旅行記(3D、吹替版) 4/15～

■上映案内(24時間) ☎26・6706

イベント



萩・春のさかな祭り

萩の海の幸を無料で味わえるグルメイベントです。

■とき 4月10日(日) 午前9時～午後3時

■ところ 道の駅「萩しーまーと」

■内容 無料試食(桜鯛刺身 午前9時30分)、一夜干し10時、お魚チップス11時、萩の地魚午後1時、鮮魚・活魚の即売等

①主催・問い合わせ

道の駅「萩しーまーと」

(24・4937)

まあーるバス ルート変更

4/1
から

西回りに「定期船のりば
入り口」を新設!

4月1日から島しょ部からの利用者の利便性向上を図るため、まあーるバス東回りコースに加え、西回りコースに「定期船のりば入り口」を新設しました。



①問い合わせ 商工課 (25・3108)

市道南片河堀内線の通行規制

4月1日から市道南片河堀内線の一部区間が自転車歩行者専用道路となり自動車、バイク等での通行ができなくなります。ご協力お願いします。

①問い合わせ

土木課 (25・3544)



萩市社会福祉協議会南支所川上事務所が移転します

4月4日から社会福祉協議会南支所川上事務所が、建物老朽化のため、旧川上公民館中から川上総合事務所内に移転します。

①問い合わせ

萩市社会福祉協議会南支所川上事務所 (54・2645)

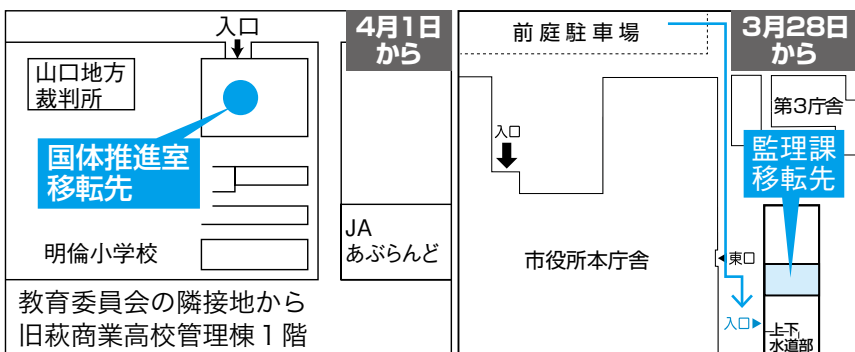
監理課、国体推進室、農業委員会が移転します

4月1日から農業委員会は農林水産部2階から1階に移転します。

4月1日から農業委員会は農林水産部2階から1階に移転します。

①問い合わせ

財政課 (25・3794)



保健ガイド

■問い合わせ 健康増進課 ☎26-0500、各総合事務所

萩 地域	※保セは保健センター ●は母子関係の行事
4月 ●パピママセミナー	13:00～萩市保セ
5月 ●ポリオ予防接種	13:30～萩市保セ
6月 ●1歳の子集まれ教室	10:00～萩市保セ
城東タマちゃん体操会	13:30～城東会館
7月 栄養相談日	9:00～萩市保セ
椿東健康づくり教室	13:30～地域ふれあいセ
11月 ヘルシークラブ	9:30～萩市保セ
●パピママセミナー	13:00～萩市保セ
御許町運動教室	13:30～御許町公会堂
12月 ●ポリオ予防接種	13:30～萩市保セ
13月 大井グッドヘルス	13:30～大井公民館
14月 ●母子相談室	9:30～萩市保セ
●みんなであそぼ	10:00～萩市保セ
小畑グッドヘルス	13:30～恵比須会館
15月 はつらつクラブ	9:15～萩市保セ
江向健康教室	13:30～江向1区公会堂

田万川・須佐 地域	
4月 定例須佐健康相談	9:30～須佐総合事務所
おや自炊教室	9:00～田万川保セ
5月 ●妊産婦健康相談	9:30～須佐保セ
健康体操教室	13:30～田万川保セ
6月 ●ポリオ予防接種	13:30～須佐保セ
13月 ●絵本の読み聞かせ会	10:00～田万川中学校図書館

川上・旭 地域	
毎週 ●とことこクラブ	9:00～川上保セ
12月 健康運動教室(明木)	13:00～旭イベント広場
13月 ●乳児相談	10:00～川上保セ

むつみ・福栄 地域	
毎週 ●のびのび会	10:00～福栄保セ
7月 ●乳児健康相談	10:00～むつみ総合事務所

萩健康福祉センター ☎25・2663	
11月 ●乳幼児発達クリニック	13:30～

スポーツガイド



2月	スポーツ少年団バレーボール萩大会	8:30～萩市民体育館
	山口県学童選手権大会兼宮本和知旗争奪野球大会	
	萩地区予選(～3日)	9:00～萩スポーツ広場
3月	萩市長杯争奪市内高等学校硬式野球大会	8:30～萩スタジアム
9月	高松宮賜杯全日本軟式野球大会西部大会B級(～10日)	9:00～萩スタジアム
12月	グランドゴルフ交流大会	9:00～萩スポーツ広場
14月	春季山口県高等学校硬式野球大会地区予選(～18日)	9:00～萩スタジアム

図書館・児童館ガイド

萩図書館 ☎25・6355
須佐図書館 ☎08387・6・5500
明木図書館 ☎55・0314

1月、4月、8月、11月、15月	おはなしの森	11:00～11:30	子ども図書館
2月	子どもの会	14:30～	子ども図書館
3月	お花見(抹茶席)	11:00～	児童館
	※抹茶代100円が必要です		
4月、6月、11月、13月	だんすダンス	19:00～ 20:30	児童館
6月	ふしぎなことがいっぱい	15:30～	明木図書館
7月	萩読書会	13:30～	萩図書館
	ピヨピヨ「はじめまして児童館・児童館探検隊」	10:00～	児童館
13月	清ちゃんと作っちゃお～！	15:00～	須佐図書館
	「広告チラシで吹き矢をつくらう」		
	「草の芽」のおはなし会	15:30～	明木図書館
15月	やっちゃんの青空教室	13:10～	育英小学校

【休館日】 児童館：5月、12月
須佐図書館：4月、11月
明木図書館：4月、10月、11月
わくわく子ども図書館5月、12月

子育てガイド



◆ふたば園 (22・2877)		
12月	おもちゃ図書館開館日	10:00～15:00

【普通展丕】
○萩焼の茶碗(～4月3日)
○落合昇幾の世界2(～4月3日)
○古染付の世界(～4月24日)
○三輪休雪のかたち・愛(～4月17日)

ルーシー・リー展

4月29日(金・祝)～6月26日(日)
20世紀を代表する女性陶芸家の没後最大規模の回顧展
ルーシー・リー(1902～

95年)はオーストリアのユダヤ人家庭に生まれました。ウィーン工業美術学校でろくに魅せられ、陶芸の道を志します。ミラノ・トリエンナーレやパリ万国博覧会などで受賞を重ねましたが、38年、ナチスの迫害を逃れてイギリスに亡命し、その後



青釉鉢(1978年頃)

県立萩美術館・浦上記念館

☎24・2400



日 月 火 水 木 金 土
 1 2
 3 4 5 6 7 8 9
 10 11 12 13 14 15 16
 17 18 19 20 21 22 23
 24 25 26 27 28 29 30

情報カレンダー

●萩市主催・共催の行事

夜間・休日当番医

1	●萩・長門峡観光遊覧船運航開始 ⑤	(9:00~/明神島運動公園)	外科 田町(東田町) 内科 玉木(瓦町)	24・1234 22・0030
2	●史跡萩城跡外堀保存整備事業現地見学会 ⑥	(13:00~/萩城跡外堀北の総門周辺)	外科 兼田(吉田町) 内科 萩市民(椿)	22・1113 25・1200
3	●転入・転出窓口業務の開設(午前中) ●萩城下の古き雑たち「流し雑」 ○吉田松陰顕彰吟詠コンクール全国大会 ○茜屋出雲流舞踊の発表会 ⑦	(8:30~/市役所本庁) (9:30~/旧湯川家屋敷周辺の藍場川) (9:30~/サンライフ萩) (13:30~/市民館大ホール)	外科 平岡(新川東) 内科 藤原(土原) 産婦人科 都志見(江向) 歯科 すえます(椿東)	25・7100 22・0781 22・2811 21・4525
4	○山口福祉文化大学入学式 ⑧	(11:00~/山口文化福祉大学)	外科 MP萩(堀内) 内科 わたぬぎ(東浜崎町)	24・0082 25・2020
5	●人権・行政・公証相談 ●心配ごと相談 ⑨	(10:00~/総合福祉センター) (13:30~/総合福祉センター)	外科 玉木(瓦町) 内科 全真会(玉江浦)	22・0030 22・4106
6	⑩		外科 萩市民(椿) 内科 波多野(堀内)	25・1200 25・2788
7	⑪		外科 萩むらた(今古萩) 内科 中坪(今魚店町)	25・9170 22・5430
8	●行政相談 ●各小・中学校、高校入学式 ●消費生活(多重債務)無料法律相談会・心の健康相談会 ⑫	(9:00~/福栄農村担い手育成センター) (市内各学校) (10:00~/総合福祉センター)	外科 都志見(江向) 内科 柳井(橋本町)	22・2811 22・0748
9	⑬		外科 池本(玉江浦) 内科 玉木(瓦町) 小児科 いわたに(椿東)	25・7575 22・0030 24・2100
10	○山口県議会議員一般選挙投票日 ○萩・春のさかなまつり ⑭	(7:00~/市内各投票所) (9:00~/道の駅「萩しーまーと」)	外科 めづき(土原) 内科 市原(塩屋町) 産婦人科 なかむら(熊谷町) 歯科 もんでん(今古萩町)	22・2248 22・0184 22・1557 22・0016
11	⑮		外科 花宮(平安古町) 内科 花宮(平安古町)	25・8738 25・8738
12	●心配ごと相談 ⑯	(9:30~/萩市社協田万川事務所)	外科 都志見(江向) 内科 中嶋(今古萩)	22・2811 22・2206
13	○萩女流アート協会展～17日 ⑰	(9:00~/市民館小ホール)	外科 玉木(瓦町) 内科 山本(椿東)	22・0030 26・0077
14	⑱		外科 萩市民(椿) 内科 藤原(土原)	25・1200 22・0781
15	●人権相談 ⑲	(10:00~/旭高齢者コミュニティセンター)	外科 兼田(吉田町) 内科 わたぬぎ(東浜崎町) 小児科 いわたに(椿東)	22・1113 25・2020 24・2100

阿北地区 休日当番医

AM8:30~PM5:30

3日⑩ 松原(須佐) [内科] 08387-6-5055
 10日⑩ 齋藤(阿武町) [内外科] 08388-2-2838

※阿北地区(川上・田万川・むつみ・須佐・旭・福栄地域)

※小児科は、9、15日以外、内科で対応します。
 ※夜間・休日当番医の診療時間は翌朝8時まで。
 歯科は午前9時～正午。
 ※救急医療は急患のためのものです。

■当番医が緊急やむを得ず変わった場合

外科、内科、小児科、産婦人科は消防テレホンサービス(☎25・7474)、歯科は萩市消防本部(☎25・2772)で確認してください。

慶弔だより

ご結婚おめでとう

夫の氏名 妻の氏名 住所



お誕生おめでとう

赤ちゃん 保護者 住所



花ごよみ

アセビ (馬酔木)



里山の乾燥した山地に生え、この時期、枝先に白いスズランのような壺形の花が多数垂れ下がって咲くツツジ科の植物です。

枝葉に「アセボチン」という有毒成分を含んでおり、馬が食べると酔って足が立たなくなることから馬酔木 (アセビ) から、アセビの名前がつけられました。有毒植物であっても、葉を煎じることで殺虫剤になります。公園の低木として市内でも植栽されています。

表紙

日本一元気な島“大島”に、次代が育つ小中学校・保育園が完成

校舎の主要構造は木造で、スギやヒノキの阿武川流域材を7割以上とふんだんに使用し、子どもたちが木の潤いと温かみを感じることができます。

「しおかぜのうた あおいうみ わかさあふれる おおしまよ」と大島保育園の新しい園歌。大島中学校生徒会長 刀禰尚生 (なおき) 君は「日本一元気な島、大島の子としての誇りを胸に、次のページを開いていきます」と声高らかに宣言しました。

お悔やみ申し上げます

氏名 年齢 死亡日 住所



本人または親族の方の承認を得たもののみ掲載しています。(敬称略)
※3月1日～3月15日受付分